

案内

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

7月11日(金)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分～13時10分

ランチタイム・コンサート

日時 7月4日(金) 12時40分～13時10分

場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

演奏 羽柴 真樹 (大学オルガニスト)

日時 7月18日(金) 12時40分～13時10分

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

演奏 堀井 美和子 (大学オルガニスト)

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出下さい。
記念に新約聖書スタディ版を差し上げます。

清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月4日(月)～6日(水) 2泊3日

場所 キープ自然学校 (山梨県北杜市高根町清里)

特別講師 北川 正 弥 (代々木中部教会牧師、講談師)

テーマ 「キーワードは青春!!! 出会い ふれあい 語り合い」

学内講師 文学部: Eric McCready

教育人間科学部: 河本 洋子

経済学部: 小張 敬之

経営学部: Brian Duff

理工学部: Guillaume Lopez

宗教部長: 伊藤 悟

宗教主任: シュー土戸 ポール、大島 力、塩谷 直也、高砂 民宣、

シエロ マイク、森島 豊、福嶋 裕子、大宮 謙

参加費 13,000円 (往復貸切バス代込)

参加申込締切: 7月2日(水) 各キャンパス宗教センター

詳細はパンフレットをご覧ください。

青山学院大学礼拝週報

2014. 6. 30.

神の国節第3週

No. 13

聖書の人々 [43]

「ポンティオ・ピラト」

Pontius Pilate

イエスは紀元30年頃に十字架刑に処せられました。その直接の法的責任者はポンティオ・ピラトでした。彼はローマ帝国のユダヤ総督であり(26-36年)、ユダヤの実質的な支配者でした。

ユダヤの宗教的指導者たちはイエスを殺そうと試みましたが、ローマの植民地下において死刑を執行する権限を持っていませんでした。そこでイエスを捕らえ、まずユダヤの最高法院で裁判を行い、その後ピラトのもとに送り裁判にかけました。

最初、ピラトはイエスに罪を見出すことはできないと判断しました。しかし、ユダヤの宗教的指導者および民衆から反感を招くのを恐れて、結局はイエスを十字架刑に処したのです。ヨハネ福音書によるとピラトはイエスに「真理とは何か」と問うたと伝えられています。しかし、それは真剣な問いというよりも、イエスの語る「真理」が分からないということの表れでした(18:37, 38)。

ポンティオ・ピラトはイエスに罪を認めることができないにも関わらず、自己保身のためにイエスを犠牲にした人物として描かれています。



ゲーテンベルクの『四十二行聖書』
ファクシミリによる復刻版

(宗教センター蔵: 相模原キャンパスウェスレー・チャペルに展示中)
写真は新約聖書マタイによる福音書第1章部分

今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)